

# 共用施設から生まれるイノベーション

(平成28年度) 微細加工ナノプラットフォームコンソーシアムシンポジウム)

2017年3月8日(水) 13:00~

東京大学 浅野キャンパス

武田先端知ビル5F 武田ホール

[http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01\\_04\\_16\\_j.html](http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_04_16_j.html)

参加費無料  
(意見交換会費  
2,000円)

文部科学省の委託事業である微細加工プラットフォームは、開始から5年を経過し、大学等の施設の共用と蓄積された知により研究者のR&Dテーマを推進し、課題解決を支援しております。

本シンポジウムでは、最先端のナノテクノロジーの研究開発動向、微細加工プラットフォームを活用し産学官の緊密な協力の下で生まれた技術開発の成功事例、ならびに現在進行中R&D現場の生の声をご紹介します。

貴研究開発機関のR&D戦略、課題解決のご参考になれば幸いです。

時間	講演題目	講演者
13:00~13:10	開会挨拶	微細加工PF代表機関運営責任者 京都大学 小寺秀俊
13:10~13:20	来賓挨拶	文部科学省研究振興局 参事官 岡村直子 様
13:20~14:10	基調講演 「微細加工プラットフォームのポテンシャルを探る」	総合科学技術イノベーション会議 原山優子 様
14:10~14:40	特別講演1「リコーのナノテクノロジーを活用した新規事業への挑戦」	株式会社リコー リコー未来技術研究所 顧問技師長 山口高司 様
14:40~15:10	特別講演2「研究->開発->生産を一体化加速する超小型デバイス 製造システム・ミニマルファブ」	国立研究開発法人 産業技術総合研究所 ナノエレクトロニクス研究部門 原史朗 様
<10分休憩>		
15:20~15:40	利用事例1「シリコンエレクトレットマイクロホンの開発」	リオン株式会社 伊藤平 様
15:40~16:00	利用事例2「新しいEx vivo 微小血管モデルを利用した白血球 活性化の指標の検討」	獨協医科大学 清水理葉 様
16:00~16:20	知の蓄積への連携 「マテリアルズインフォマティクスにおける材料データベース」	情報統合型 物質・材料イニシアティブ 伊藤聰 様
16:20~16:40	支援機関技術開発事例「FAISにおける支援力強化の取り組み」 –抵抗変化型メモリ素子を用いたニューラル学習回路の開発–	北九州産業学術推進機構 安藤秀幸
16:40~16:50	挨拶 微細加工プラットフォーム代表機関	
16:50~17:30	ポスターセッション(実施機関利用事例紹介 & 協賛団体紹介)	
17:30~19:00	意見交換会	

参加申込は <http://nsn.kyoto-u.ac.jp/p/sympo2017.html>

協賛 :

- (公財)大田区産業振興協会, (公社)自動車技術会,
- (公社)新化学技術推進協会, (公財)千葉県産業振興センター,
- (独)中小企業基盤整備機構, (公財)東京都中小企業振興公社,
- (地独)東京都立産業技術研究センター,
- (一社)ナノテクノロジービジネス推進協議会,
- (一財)マイクロマシンセンター

お問い合わせは

微細加工ナノプラットフォームコンソーシアム  
代表機関 京都大学 事務局  
京都市左京区吉田本町 総合研究1号館・プロジェクトラボ301号室  
075-753-5656  
[nanoplat@t.kyoto-u.ac.jp](mailto:nanoplat@t.kyoto-u.ac.jp)



武田先端知ビル

